

読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2018_09_29 高知会場)

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

参加者 64、アンケート回収 50

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	0	
ちらし・DM	20	
友人・知人の紹介	18	
ウェブサイト・ブログ	4	オーテピア 2 当財団 HP 1 face book 1
メールリスト	0	
その他	8	図書館の紹介 5 職場の紹介 1 行政メール 1 情報誌 1
合計	50	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
38	12	0	0

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> ・学校での実践含め幅広い、情報が得られ良かったです。 ・わいわい文庫の活用方法をお聞きし、自分の学校での活用アイデアも浮かびました。 ・学習障害についての知識がなかったので、とても勉強になった。世の中にはまだまだ認知されていないと思うので、このように勉強する機会があり有意義だった。すべての人が「本」とつながることができるようにと思える機会になりました。 ・マルチメディアデジの活用がこんなに（多様）あるのかという事がわかった。1冊製作した事があるのですが、作る作業に精一杯で利用される方が見えていなかった。この研修会でよくわかった。学習障害の話は目からうろこ。 ・視覚障害だけでなく、聴覚、身体等いろいろな障害によって図書の利用機会が妨げられている事を知ることができた。 ・知らないことを知ることができた。そのことを、職場の利用者の生活にいかしていきたい。どう具体的に進めていくか、考える機会になった。 ・障害者の方の色々な不自由さを知りました。それによって色々どうやったらいいのか、考えていらっしやることのお話、勉強になりました。 ・学習障害についての講座や特別支援学校のお話は、初めてだったので。 ・学習障害について、理解だけでなく対策も具体的にきけてたいへん興味深かったです。 ・色々知らない事を学べて、とても有意義な時間でした。 ・聞こえない子どもは文は読めるが、文の内容がわからないこと、LLブックが有効であることを初めて知った。DAISYの授業での取り組みについても伺うことができ、よかった。また、枚方市立図書館の取り組みを伺うことができ、オーテピアと共に先進だと思う。ディスレクシアについてよくわかった。特別な配慮が必要で、その配慮に様々な方法があることがわかってよかった。

- ・他県の取り組みや実際に現場でこどもに接している人（研究者の先生の話）の活動について学ぶ機会はそれ程ないので、大変勉強になりました。
- ・知的障害、肢体不自由児や、学校を卒業した方達のデイサービス施設で、読み聞かせをしています。研修の機会はないまま手さぐりでやってきていますので、得るものがたくさんありました。
- ・とても良かったです。特に河野先生のお話は、よく分かりました。保護者の立場からすると、本当に皆さんが味方になって下さっているようで、力が湧きました。
- ・マルチメディア DAISY 図書について理解を深めることができた。枚方や高知の図書館のとりくみを知ることができた。光明学園のすぐれた実践を学ぶことができた。読み書き障害について、理解を深めることができた。
- ・聴覚障害の方にも読書支援が必要であったり、マンガが有用であったりと知らなかったこと、意識が不足していたことが多々あり、とても勉強になりました。
- ・すごくわかりやすく楽しい時間でした。
- ・ディスレクシアについての情報をいろいろ知ることができた。教師は“もっと練習させたらできるかも…”と思いがちなので、気をつけないといけないと思った。子どもたちに有効な手立てを頑張って探していきたいと思う。
- ・河野先生をはじめ、なかなか高知で聞くことのできない講師の方の講演を無料できくことができ、とても勉強になった。デイジー教科書を使用しはじめたので、様々な活用法を知ることができたとともに、わいわい文庫の利用も検討したいと思った。
- ・読書バリアフリー研究会について、詳しく知ることができました。何か自分も出来ることがあれば・・・と思いました。みんなが本のおもしろさを味わえたらいいですね！
- ・障害者ではありませんが、高齢になってくると読書をするということも、大変になってきます。文字の大きさや本の重さ等で。障害者の方には、どんなサービスがされているのか、インターネット等で見たりしていましたが、今日は、そういうことも含めてよく分かりました。いろいろなサービスがなされているようですが、障害児にとっては、単に読書ではなく、学習するということにつながっているということも理解できました。
- ・マルチメディアデイジーの具体的な使用事例や読み書き障害の特性まで幅広く学ぶことができました。
- ・今、関わっている子どもたちが「読む」ことの楽しさを味わえるように支援を工夫していきたいと思います。
- ・読み書き障害について、分かりやすい解説を聞くことができ、勉強になりました。
- ・とり組んでいらっしゃる内容がよく分かりました。
- ・「学習障害って何だろう？」の講義は、原因から具体的支援まであり、分かりやすかった。もっと聞きたいと思える内容だった。
- ・枚方市立中央図書館で開催されている手話ブックトークのイベントは大変興味深かったです。手話を勉強しているので、是非参加したいと思いました。
- ・河野先生の学習障害については、全く知らなかったので大変勉強になりました。合理的配慮の方法、支援方法は図書館のカウンターでも何か活かせればと思いました。
- ・障害者の方への対応など、役立つ情報をいただきました。ありがとうございました。
- ・当該内容の講座は初受講。基礎的な知識を得ることができた。
- ・障がいについても、障がい者の求めているモノについても分からない、知らないことも多く、今回の機会は非常に役立つと思います。貴重な機会を作ってくださいありがとうございました。
- ・講師の先生方の豊かな実践を聞かせていただいた。学習（読み書き）障害のことがよく判りました。学校の先生方もマルチメディア DAISY 図書を是非つかってほしいと思います。
- ・読めない、できないことに対しての具体的な対応法など知ることができた。やってみたい、使ってみてみたい気持ちになった。ありがとうございました。

- ・伊藤忠記念財団の活動に敬意を表します。どうぞ永続し増々発展されることを祈ります。良い講座でした。ありがとうございました。
- ・各時間が短くて良い。集中が切れる前に切り替わるから。これは本当に point です。
- ・全体の時間 10 時～15 時も短めで良かった。参加しやすい。
- ・当事者、使っている人の事や意見がもつときけると良かった。
- ・わかりやすく、実践にも使用できるところ。
- ・多様な情報に接することができ、更に障害者読書に係る取組状況に関する認識が深まった。
- ・学習障害（読み書き障害）について、とてもわかりやすく講義をして頂いたのでとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・知りたい関心のある内容が聞けた。時間配分も良かったです。ぜひ、わいわい文庫を今後紹介していきたいと思った。
- ・ディスレクシアについて詳しい話をきけた。

やや満足の理由

- ・課題意識に沿った内容だった。
- ・新しい知識を得ることができました。ありがとうございました。
- ・新しい知識を得ることができたから。
- ・自分の思い込みが原因ですが、実際に DAISY をさわるなど体験的な講習会を期待していました。
- ・わいわい文庫のことを知れてよかった。
- ・いろんな支援の方法があり、いろんな取組がされている事が分かりました。ボランティアで時々、読み聞かせに行っているのので何かの役に立てばと参加しました。専門的なことはあまり分からないのですが、障害を持つ子どもの気持ちが少し分かった気がする。
- ・午後からの参加でしたが、いろいろな情報が聞けました。ありがとうございました。もっと自分自身でも学んでいきたいと思えます。
- ・設定時間が短いものもありもっと詳しく聞きたかった。
- ・学習障害について読み書き困難の子供への支援についてはよくわかりました。大変勉強になりました。
- ・脳梗塞の後遺症から、漢字が書けなくなっており、参考になればと思って聞かせていただきました。高次脳機能の障害があり、何か自分でもできるリハビリがあれば・・・と思っていましたが、私の場合は、違っていたかもしれないと感じました。
- ・デイジーの活用、中・高等部に用いられる内容の流れは、わかりやすく生徒に合わせた iPad の設置の方法は変えなくてはならないが、可能性を引き出す手段の一つとして有効なのがよく分かった。
- ・学習障害以外のことも知りたかったから。
- ・未記入：2

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・学校図書館の在り方含め、広く考えることができました。貴重な機会と情報をありがとうございました。
- ・ありがとうございました。
- ・わいわい文庫の事業をこのたび初めて知りました。素晴らしい社会貢献活動だと思います。今後も未長い活動を希望します。
- ・これからマルチメディアデイジーを作る事に積極的に取り組んでいきたい。図書館としても研修会をするなどもっと取り組んでほしい。(大人だけでなく子供達のためにも！！)
- ・特に高齢者、子供は一方的なメディアより本などのゆったりしたペースで活用できるものが良いと思われれます。わいわい文庫は日本の未来をつくってくれる子供達にとって素晴らしい宝物になります。(できれば高齢者バージョンの操作のかんたんなものもあればいいです)
- ・はっきりいって、長い時間なので大丈夫かと思ったが楽しく興味深くきくことができました。ありがとうございました。
- ・伊藤忠の人のたのしいお話でした。
- ・以前、高知、岡山、広島でのこの講座に参加しましたが、それからだいぶたっていて、皆さんの知識や興味・関心が高まっているのを感じました。ありがとうございました。
- ・達先生のお話では、たいへんおもしろくためになったが「知的代替」「ICF」などの用語がわからず、とまどいました。専門の勉強をしている人対象だったのかなと思いました。
- ・河野先生のお話は、全くの素人にもよくわかるように、またその困難のかんじをスライドさせて私たちにわかるように比喩を使って話してくれて感覚としてつかめたように思います。坂本さん、矢部さんのお人柄が印象的でした。今後とも頑張ってください。
- ・台風間近で事前の通知をいただけたことと、スクリーンに進行内容の表示をしてくださって、ありがとうございました。ご配慮に感謝いたします。
- ・オーテピアは県と市が合築、運営ということで楽しみにしておりました。素晴らしい施設での開催。生憎の台風でしたが、いろいろな図書を実際に見ることができ、とても勉強になりました。ありがとうございます。
- ・子育て仲間が興味を持っていたので、託児サービスもあれば誘いやすかったです。
- ・道づれになりたいです。校正ならお手伝いできるかも？です。
- ・ぜひ続けていただきたい研究会だと思います。がんばって下さい。
- ・伊藤忠記念財団電子図書普及事業部のご尽力に感謝します。
- ・台風の影響も心配していましたが、天気も気にかけていただいた進行で助かりました。ありがとうございました。
- ・一般の学校の先生にたくさんきてもらいたいと思いました。
- ・休けいをもう少しいただけたら嬉しかった。
- ・世の中の流れが早く、新しいことを学んでいかななくてはならないことがよく分かりました。
- ・良い学習の機会を与えていただいたことに感謝申し上げます。
- ・伊藤忠記念財団の方々の活動を初めて知りました。とっても良い活動だと思いました。これからも、大変だと思いますが子ども達の為に頑張ってください。ありがとうございました。
- ・未記入：29